

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名： 有限会社Y G K

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具合的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs (17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・廃棄物の保管場所を定め、適切に処理している。 ・廃棄物はKESIにて管理し、専門業者にて廃棄している。 ・RoHS指令やREACH規則に基づき、化学物質の管理を行っている。			3.9			6.3					11.6	12.4		14.1	15.1				
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・独自の管理ツールにて、電力やガソリンの使用量を把握し、削減に取り組んでいる。 ・直射日光防止シートにより、室温の上昇を抑制している。							7.3						13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・独自の管理ツールにて、Scope1.2とScope3の原材料や輸送・配送にかかるCO2排出量を算定している。 ・新しい機械の導入や太陽光発電の稼働により温室効果ガス排出の抑制・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15				
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境（生物多様性や生態系等）に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事務所周りの清掃活動や花壇の整備に取り組んでいる。 ・RoHS指令やREACH規則に基づき、化学物質の管理を行うことで環境に悪影響を及ぼさないよう配慮している。						6.6								14	15				
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制（リデュース）、再利用（リユース）、再生利用（リサイクル）に取り組んでいる。	●		・ごみの分別を徹底している。 ・環境に配慮し、サトウキビを原料とした緩衝材を使用している。 ・使えなくなった刃物をリサイクルしている。 ・材料は無駄がないように適正発注している。									9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水器具の使用により、節水に取り組んでいる。 ・薬剤はオイルではなく水溶性のものを使用し、洗浄時の節水や汚染防止に繋げている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6						11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる（グリーン購入、リサイクル製品認証等）。	●		・環境に配慮し、サトウキビを原料とした緩衝材を使用している。 ・事務用品等を購入する際はグリーン購入を行っている。									9.4				12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・賞味期限が近くなった非常食は、廃棄せずに社員で消費している。	1	2					6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保安全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・胡蝶蘭の株分けや菜園の整備により、事務所に植物を増やす取り組みを行っている。													11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・太陽光発電を稼働し、再生可能エネルギーを利用している。 ・照明は全てLEDに移行しており、エネルギー使用率の改善を行っている。 ・室温は26度に固定し、休み時間は消灯するなど、節電に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4			11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・”伐って、使って、植えて、育てる”の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●									6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6							11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・環境に配慮した緩衝剤を利用し、プラスチック使用量の削減に取り組んでいる。														12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●																	11.2		13.1 13.3		
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a						11.6 11.a	12.8	13			17.17

